《学校いじめ対応チェックリスト》 ※定期的に全職員で評価し、改善につなげましょう!(PDCAサイクル)

○ 学校に必要本方針の策定にあたり、数幅点、児童生徒からの高見を取り入れているか。 ○ 学校長を中心に、全数環長がいじめ問題の解決に向け一致協力し対応しているか。 ○ が砂に児童生徒、児童生徒側の好ましい人間関係の育成に向けた具体的な瑕値を実施しているか。 ○ 教師と児童生徒、児童生徒側の好ましい人間関係の育成に向けた具体的な瑕値を実施しているか。 ○ いしめについておえがあった際、教長が一人で抱え込むことなく「いしめ的止対策推進委員会」「年齢もし、規模的に対応できているか。 ○ いしめに当いておえがあった際、教長が一人で抱え込むことなく「いしめか止対策推進委員会」「年齢もし、規模的に対応できているか。 ○ いしめ回路を含砂度単生体の解剖部の解決にあたり、教長一人で抱え込むことなく目前から関係規制を主体的を認めなから対応ができているか。 ○ がしいしめに出る方針を基にした「いしめ問題への財経」について定時的な点後を行いる。 ○ 学校の単係を定期に行えているが、(学術)自体と対しが表に対策を支援してある。「学校、学教の中に児童生徒の解剖を変している。「いしめの形は対策推進委員会」である。「な教授を主体を認定の理能を十分生かし、精神教育を受け止めることができる具体的な相談体制ができているか。 ○ 保護をや知識をの場合が関連されるよう、保険人内情報を対して持続に十分技術した対応 ○ 教育を認定の理能を十分生かし、精神教育となる。「な教授が実とされているか」 ○ 児童生徒及び保護者の協分よび教育を表して、保険機能等を連携を図った対応がつる人の、民間とは関係の表の関係を動いたのか。 ○ 児童生徒及び保護者の協分を対解するよる。「保険人内情報を対して表した対応のなり、また組結者を外部関係への相談を勧めるよび、保険人間で学校外の専門家の意見を施いたのか。 ○ 児童生徒及び保護者の協分を対解するよび、保険機能等と連携を図った対応ができているか。 ○ 学校上記書を外部関係への相談を勧めるよび、保険機能等と連携を観りた対かできているか。 ○ 学校上記書を外部関係への相談を勧めるよび、保険機能等と連携を関うた対ができているか。 ○ 学校上記書を外部関係へ同知を勧めるよび、保険機能等を連携を認りた対かできているか。 ○ 「いしめの上記書を上のいて関係を発しているか。) ○ 全教員を対するに対するよりの意見を取り入れる場合を対しているか。 ○ 「いしめの表が下さているか。 ○ 「いしめの表が下さているか。 ○ 「いしめの表が下さているか。 ○ 「いしめを表が下さているか。 ○ 「いしめを表が下さているか。 ○ 「いしめを表が下さているか。 ○ 「いしめを表が下さているか。 ○ 「いしめの表をとしている」 ○ 「でなりにもあるを表して、保護者や地域のの意見を取り入れる。 ○ 「のとのもより」のは関係の言えを表している。 ○ 「のとのもより」のは関係を持ているの。 ○ 「のとのもより」のは関係を持ているの。 ○ 「のとのもより」のは関係を持定している。 ○ ○ 「のとのもより」のは関係を持定している。 ○ ○ 「のとのもより」のは関係の情報を表しているの。 ○ 「のとのもより」のは関係の情報を表しているのは関係を表しているのは関係を表しましているのは関係を表しませばいませばいませばいませばいませばいませばいませばいませばいませばいませばい		※定期的に主輌貝で評価し、以書にフなりましょつ!(PDUAサイクル) いじめ発見のチェックポイント(学校用・全職員で点検)	チェック	不十分な事項
○ のじめについての研修会を開き、親貞陽の氏途理解を図っているか。 ○ 教諭に児童生徒、児童生徒間の好きしい人間関係の育成に向けた具体的な財化を実施しているか。 ○ 八足童生態が発する些機なサインを見述さない収穫や、発見後の真体的な対応が出来でいるか。 ○ (いかについて変えがあった態、教貞が一人で抱え込むことなく「いしめ前止対策推進委員会」を開きし、規則的に対応できているか。 ○ (いかについて変えがあった態、教貞が一人で抱え込むことなく「いしめ前止対策推進委員会」を開きし、規則的に対応できているか。 ○ (中心しめが旧墓本が移を墓に上に「いしめ間断への取職」について定能的な点検を行い、その所価を注解的に行えているか、(学師・自経度)をいしめが加速は要素員会が維定できまる。年代を表しまいるか。(学師・自経度)をいしめが加速は要素員会が維定ではまた。(学師・自経度)をいしめが加速は要素員会が維定できまた。(学師・学校のにに同意主義の認み事理等を受け止めることができる具体的な相談体制ができているか。(学版・学板のにに同意主義の認み事理等を受け止めることができる具体的な相談体制ができているが、(学版・全体の機能を変の場所について実施力を表しました。)の 保証を対応がまたけいる。(学版は、日本の表し、学校ののにに同意主義の認み事理等を受け止めることができる具体的な相談体制ができているが、の 異なるともに効果師に居中できているが、(米国人情報経済が生産の場所について実施力を表しました。)の 現本に成び環話をの関心があるといく、(米国人情報経済が生産の場所を表しているが、) ○ 児童生足及び保護者の悩みをが開き合いるなと、関係機関等と連考を図った対動ができているか。 ○ 八選童生足及び保護者の悩みをが開き合いるなと、関係機関等と連考を図った対動ができているか。 ○ 八選童生足及び保護者の悩みが経過からなと、関係機関等と連考を図った対動ができているか。 ○ 八選童生と及び保護者の悩みが経過からなと、関係機関等と連携を図った対動がよった。(またしたのなり、対したのよりに対しました)ではいるか、(またしたのなり)では、大田を生を含まるのは、は、大田を生を含まるのでは、大田を生を含まるのでは、大田を生を含まるのでは、大田を生を含まるのでは、大田を生を含まるのでは、大田を生が見るのでは、大田を生がしるのでは、大田を生が見るのでは、大田を生が見るのでは、大田を生が見るのでは、大田を生が見るのでは、大田を生が見るのでは、大田を生がしているか。 ○ 下記を表しているのでは、大田を生がしているか。 ○ 「八田を考える。関節)いであるまのでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしためでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしないでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしないでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないるいるいるいないでは、大田を生がしないないでは、大田を生がしないるいるいないないないないないないないないないないないないないないないないな			⊘ ▲×	▲事項内容
○ のじめについての研修会を開き、親貞陽の氏途理解を図っているか。 ○ 教諭に児童生徒、児童生徒間の好きしい人間関係の育成に向けた具体的な財化を実施しているか。 ○ 八足童生態が発する些機なサインを見述さない収穫や、発見後の真体的な対応が出来でいるか。 ○ (いかについて変えがあった態、教貞が一人で抱え込むことなく「いしめ前止対策推進委員会」を開きし、規則的に対応できているか。 ○ (いかについて変えがあった態、教貞が一人で抱え込むことなく「いしめ前止対策推進委員会」を開きし、規則的に対応できているか。 ○ (中心しめが旧墓本が移を墓に上に「いしめ間断への取職」について定能的な点検を行い、その所価を注解的に行えているか、(学師・自経度)をいしめが加速は要素員会が維定できまる。年代を表しまいるか。(学師・自経度)をいしめが加速は要素員会が維定ではまた。(学師・自経度)をいしめが加速は要素員会が維定できまた。(学師・学校のにに同意主義の認み事理等を受け止めることができる具体的な相談体制ができているか。(学版・学板のにに同意主義の認み事理等を受け止めることができる具体的な相談体制ができているが、(学版・全体の機能を変の場所について実施力を表しました。)の 保証を対応がまたけいる。(学版は、日本の表し、学校ののにに同意主義の認み事理等を受け止めることができる具体的な相談体制ができているが、の 異なるともに効果師に居中できているが、(米国人情報経済が生産の場所について実施力を表しました。)の 現本に成び環話をの関心があるといく、(米国人情報経済が生産の場所を表しているが、) ○ 児童生足及び保護者の悩みをが開き合いるなと、関係機関等と連考を図った対動ができているか。 ○ 八選童生足及び保護者の悩みをが開き合いるなと、関係機関等と連考を図った対動ができているか。 ○ 八選童生足及び保護者の悩みが経過からなと、関係機関等と連考を図った対動ができているか。 ○ 八選童生と及び保護者の悩みが経過からなと、関係機関等と連携を図った対動がよった。(またしたのなり、対したのよりに対しました)ではいるか、(またしたのなり)では、大田を生を含まるのは、は、大田を生を含まるのでは、大田を生を含まるのでは、大田を生を含まるのでは、大田を生を含まるのでは、大田を生を含まるのでは、大田を生が見るのでは、大田を生がしるのでは、大田を生が見るのでは、大田を生が見るのでは、大田を生が見るのでは、大田を生が見るのでは、大田を生が見るのでは、大田を生がしているか。 ○ 下記を表しているのでは、大田を生がしているか。 ○ 「八田を考える。関節)いであるまのでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしためでは、大田を生がしたのでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしないでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしないでは、大田を生がしたいでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないないでは、大田を生がしないでは、大田を生がしないるいるいるいないでは、大田を生がしないないでは、大田を生がしないるいるいないないないないないないないないないないないないないないないないな		○ 学校長を中心に 全教職員がいじめ問題の解決に向け…教控力し対応しているか		
○ 別語と児童生産、児童生産間の好ましい人間関係の育成に向けた具体的な政略が出来でいるか。 ○ 児童生産が再する些種なサインを見逃さない取離や、発見後の具体的な対域が出来でいるか。 ○ 児童生産が再する些種なサインを見逃さない取離や、発見後の具体的な対域が出来でいるか。 ○ いしか配置を含め児童生産の調理的の解決しあたり、教員一人で抱え込むことなく目倒から規能検防をと連角を整に関いながら対域がができているか。 ○ いしか配置を含め児童生産の調理的の解決しあたり、教員一人で抱え込むことなく目倒から規能検防をと連角を整に関いながら対域がができているか。 ○ 学校のいりが原に基本方針を富に上に「いいの範囲への影響した」というでご思明なな情報を行い、その評価を認識的に行えているか。 ○ 学教のいめ原に基本方針を富に上に「いいるの 「いしか加」対解性進身員会が増設できているのか、全数機員と共通構作できている 「いしか加」対解性進身員であることが主意が、その提供が関係ではているか。 ○ 学教のでかに児童生徒の場めや要望管を受け止めることができる具体的な相談体料ができているか。 ○ 保護をお政理を認定をサイナが、最適数が中枢接急等が特に情報を数慮の決事さに十分意思した対応。 ○ 教育を制能を制たいるでは、後述しているが、「※理し情報保証を特別の受けまできているか。 ○ 保証をお政経が表している情報をに対しまるよっと機能が関係ときれると後のこれが研究を持ているが、 ○ 別生主徒及び保護者の場めに対域する中で、必要に応じて学校のの専門家の意見を軽いたの、またまなどの情報を制を制度している情報をしているでは必要に表しているが、 ○ 別生主徒及び保護者の場めに対域する中で、必要に使じてきないのか。 ○ 別生主徒及び保護者の他の等が構造されるよう、機能のな支援ができているか。 ○ 別生主徒及び保護者の他の等は対域に対しな人に関係機能等と連及を後度ったが助ができているか。 ○ 学校の配着を計算のための具体等のな財職に対してきる。 ○ 学校の配着を計算のための具体等のな財職に対しているが、 ○ 学校のの財職を推進し、できる教育等の対域の方々にその活動の体子、オーセンター報機関(ほっとハウスが開催を制度を制度)を取り、アンケート、他の健康観察、機能的、かけの場所をできているか。 ○ いいの対域が最終できているか。 ○ 下いためを表さる週間、等に学家、学年、学校全体でいいの施止、いいの対域をといいているの。 ○ 下いためを表がして発達をしているか。 ○ 下いためを表がして発達をしているか。 ○ 下いためを表がして見らないのでは、そのではいいの問題に現成をといての意めなより、「のよりを保護を持定しているか。」 ○ 学校のにの基本が関係を表がして見らないの、人を関係といいるが、 ○ 学校のにの基本が関係を表がしているか。 ○ 学校のではの表が関係を表がしているか。 ○ 学校のではの表が関係を表がしているか。 ○ 学校のにの基本が関係を表がしているか。 ○ 学校のにの基本が関係を表が関係を表がしているか。 ○ 学校のではの表がしているが、ままればないまればないまればないまればないまればないまればないまればないまればな	指			
の、「原華生性が発する些縁なサインを見逃さない歌組や、発見後の具体的な対応が出来でいる。	導			
の、いしの広でいて訴えがあった態、教員が一人で指え込むことなく「いしめ始止対策推進要 会」等に報告し、結婚的に対応できているか。 ○ いしの医療を変か用き生産の結婚部の解集にあたり、教員―人で換え込むことなく目底から関係機能等と連携を客に図りなから対応ができているか。 ○ 学校いしめ胎止対策性変身会が機能できているが、いっか神を定期的に合えているから対応ができているかが。 (全数職員と共通健康できている 「いしめ胎止対策性変身会が機能できているがか」(全数職員と共通健康できている 「いしめ胎止対策性運要会会が機能できているがか」(全数職員と共通健康できている 「いしめ胎止対策性運要会会」であることが重要ででいるのか。 (全数職員と共通健康できている 「いしめ胎止対策性運要会会」であることが重要ででいるのか。 (全数職員と共通性解できている 「いしめ胎止対策性運要会会」であることが重要できな明確になるとができる具体的な存骸体制ができているが、変種を中枢数率の機能を大力なかい。 (金数職の事実にをしているか。) 「実理を収録をの限力に対し、養養強敵や相談会等が特に情報を教育会工共有しずるとさもこの理能に利用できているか。) 「実理を受び保護者の個分の到前する中で、砂要に同じて学校外の専門家の意見を能いたり、また根は名を外の機関への相談を勧めるなど、関係機関やと連携を図った利助ができているか。 ○ 児童生を及び保護者の個分の到前する中で、砂要に同じて学校外の専門家の意見を能いたり、また根は名を外の機関への利能を動めるなど、関係機関やと連携を図った利助ができているか。 ○ 児童生を及び保護者の個分の対面ができているが、関係機関を連携を図った利助ができているか。 ○ 児童生を及び保護者の個分の対面ができているか。 (1) いのの単野発見のための実体的な数値(あいさつルッ)・マルールンラン・マー・毎と一分がではまた。 (1) いのの単野発見のための実体的な数値(あいさつ重要をととに「いしめ無難など、できてきているか。 ○ 「いしめか単発見のための実体のな数値)」では多く表表のでは、できてきないのでは、できてきないのでは、できない、できない、できない、できない、できない、できない、できない、できない	体			
受会」等に報告し、結婚的に対応できているか。 ○ いじの向語を含めた選生性の利用語の解決にあたり、教員一人で落え込むことなく日頃から関係機関等と連携を終し、図りながら対応ができているか。 ● 学校いしめ面に基本方針を基にした「いいの問題への表現」について更期的な点様を行い、その評価を定期的に与えているか。 ● 学校いしめ面に基本方針を基にした「いいの問題への表現」について更期的な点様を行い、その評価を定期的に与えているか。 ● 学校、学教の中に児歴生徒の極かり要望等を受け止めることができる具体的な根財制ができているか。 ● の理案で相談室の始戦を十分生かし、舞奏動か相談為等が得に奇怪を教講会で共有して含えてもの様はの実施に関すできているか。 ● の理案で相談室の始戦を十分生かし、舞奏動か相談為等が得に奇怪を教講会で共有して含えても、の機能が集ただけでいるか。 ● 政策を提及び保護者の悩み等が解消されるまで、継続的な支援ができているか。 ● 双筆生徒及び保護者の悩み等が解消されるまで、継続的な支援ができているか。 ● 双筆生徒及び保護者の悩み等が解消されるまで、継続的な支援ができているか。 ● の理金生性及び保護者の悩み等が解消されるまで、継続的な支援ができているか。 ● いじかの予明発見の心臓が高さる中で、必要に応じて学校外の専門家の意見を叩いたり、力・力・ファンセラーをと十分連定となができているか。 ● いじかの予明発見のための具体的な取組(あいさつ連動、アンケート、心の健康特殊、相談制が実施できているか。 ● いじかの予明発見のための具体的な取組(あいさつ連動、アンケート、心の健康特殊、相談制が対なされているか。 ● いじかの予明発見のための具体的な取組(あいさつ連動)アンケート、心の健康特殊、相談制が実施できているか。 ● いじかの予明発見のための具体的な取組(あいさつ連動)アンケート、心の健康特殊、相談制が対なされているか。 ● いじかの予明発見のための具体的な取組(あいさつ連動)を対しているが、またいでは関係を考える週間」等に学感、学年、学校全体でいじめ防止、いじが影響をについて異体的な取組を与さいなの表別を記しているが、またいでは多なな対しなるのできな対しないるが、またいでは多なな対しないといるが関係を持ついるでは多な対しないるが、クロのできな対しているが、またいでは多な対しないるが関係を持つたるが関係を持ついるの場合を対したのが関係を持ついるの場合を対しているか。 ● 学校いじめ基本方針を経るを持つに入り、独立を整定のがこいもか。 ● 学校いじめ基本方針に基づいた「いじめを開ま、等を対しているか。) ● 学校いじめ基本方針に基づいた「いじめの地は、等を持ついるの場合を持ついているか。 ● 学校いとの基本方針に基づいた「いじめに関連」への対しなをに対しているか。 ● 学校いとの基本方針に基づいた「いじめに関連」を関するといるのが関連していいて、保護者を関すないるが、クロの表がは、クロの表が	制	か。		
回学校いしめ応止基本方針を基にした「いしめ問題への取組」について定期的な高核を行い、その評価を定開的に行えているか、 (学期1回程度)※いしめ応止対策推進委員会が機能できているのか。 (学取場を注明を重要できているのか。 (学取場を注明を重要できているのか。 (学取場を注明を重要できているのか。 (学取場を注明を重要できているのか。 (学取場を注明を重要できているのが、 (学取りの場合をできているのが、 (学別とできているのが、 (学別とできているのが、 (学別とできているのが、 (学別とできているのが、 (学別とできているのが、 (学別とできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているののできているののできているののできているののできているののできているののできているののできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているののできているののできているののできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学別とのまできているのが、 (学のまできているのが、 (学を)とのまできているのが、 (学ないながまできているのが、 (学ないながまできているのが、 (学ないながまできているのが、 (学ないながまできているのが、 (学ないながまできているのが、 (学ないながまできているのが、 (学ないながまできているのが、 (学のまできているのが、 (学のまできないながまできているのが、 (学のまできないながまできないなが、 (学のまできないなが、 (学のまなどのまないなが、 (学のまなどのなが、 (学のまなどのまなどのなが、 (学のまなどのまなどのまないなが、 (学のまなどのまないなが、 (学のまなどのまないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	140			
い、その評価を定期的に行えているか。(学期1回程度)※いじめ助止対策推進委員会が構造できているのか。(全数関点とは通知できている「いしめ助止対策推進委員会」であることが重要) ○ 学校、学級の中に児童生徒の悩みや要望等を受け止めることができる員体的な相談体制ができ、その機能が果たせているか。 ○ 保護室や相談室の機能を十分生かし、無識教師や相談員等が得た情報を教験員で共有しずるとともこの規能に活用できているか。(※個人情報を載し物密の保持等に十分配慮した対応 ② 教育相談体制について保護者にも十分周別され、その機能が果たされているか。 ○ 児童生徒及び保護者の総み等が解消されるまで、継続的な受けできているか。 ○ 児童生徒及び保護者の総みに対応する中で、必要に応じて学校外の受門家の意見を聞いたり、また相談者を外部機関への相談を勧めるなど、関係機関等と連携を図った対応ができているか。 ○ 児童生徒なび保護者の総みに対応する中で、必要に応じて学校外の受門家の意見を聞いたり、また相談者を外部機関への相談を勧めるなど、関係機関等と連携を図った対応ができているか。 ○ 児母生徒がは関係を受けているか。 ○ 児母生徒がしているか。 ○ 別したの学用発見のための具体的な取組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相談権)が実施できているか。 ○ いじめの早期発見のための具体的な取組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相談権)が実施できているか。 ○ 「いじめたは教育全体制御」や各教科等の年間指導計画をもとに「いじめ末然防止」に向けた財務権ができているか。 ○ 「いじめかと考える週間」や「余を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいじめ防止、いじめ対応事でしいて児童生徒の経過等)を設け、さらに保護者や地域の方尺にその活動の様子等について関対する機会(ドイ本・地域の方とのその意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 「足足記動を活して児童生徒が自主的に「いじめ問題」に取り組めるよう教閲員が一体となって指導や支援が行えているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定では、後にいじめ助止」等に関する配類が、第年といて、保護者や地域方内から寄せらないるか、また、その 「いじめを無力針の策定でいるか。) ○ 学校いじめ素が許しまでいて、保護者や地域の原列が高くに、大学技に生かすよう勢ないいるか、「Pいしめ問題」への対応後には、その対応が決します、「以生を定さいるが、また、その 「いじめ」は関係をでいて、保護者や地域の方々から寄せられるか、また、その 「いじめ」は関係を応じ、学校、その対応が決し、また、その 「いじめ 早期対応・系費」に同けてのネットでの構造を定して、「いじめ原理」「いじの早期対応・解者」に同けてのネットの一の構造に繋がているが、また。 ○ 教職員が呼ばない活動できたけになく、地域の方々や問題の方々から寄せられるが、また。「対域者をもって物がでは関係を持ているが、また。「対域者をもって物がでは関係を持ているが、また。「対域者をもって対域をもってが、また。」 ○ 学校になりまれて、また。「は、また。」 「いじをのは、また。」 「いじないの方は、また。」 「いじをのは、また。」 「いじをのは、いじをいいないないないないないないないないないないないないないないないないないな	-			
でき、その機能が集たせているか。 ○ 保健室や相談室の機能を十分生かし、養護教諭や相談食事が得た情報を教諭員で共有しするとともに効果的に活用できているか。(※個人情報保護や物密の保持等に十分配慮した対応 ○ 児童生徒及び保護者の悩みき列解消されるまで、継続的な支援ができているか。 ○ 児童生徒及び保護者の悩みに対応する中で、必要に応じて学校外の専門家の悪見を動いたり、また相談も名が制限への相談を始めるなど、関係機関等と連携を図った対応ができているか。 ○ 学校に配置されている「いしめ筋止対策推進委員会」のメンパーである「市児量生徒サポートセンター相談員(ほっとハウス相談員)」やスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等と十分連携を図った対応ができているか。 ○ がいたいのの事態発見のための具体的な政組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相談論)が実施できているか。 ○ 「いしめの早期発見のための具体的な政組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相談論)が実施できているか。 ○ 「いしめの上教育を体計庫」や各教科等の年間指導計画をもとに「いしめ未然防止」に向けた教育活動がなされているか。 ○ 「いしめがもそる過間」や「家を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいしめ防止、いしいの対応等について児童生徒自身が振り返る機会や保護者や地域の方々にその活動の様子等について関対する機会(PTAや適底等)を設け、さらに保護者からその意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 児童会や生徒会活動を通して児童生徒の自主的に「いしめ問題」に取り組めるよう教職員が一体となって指揮や支援が行えているか。 ○ 児童会や生徒会活動を通して児童生徒の自主的に「いしめ問題」に取り組めぶよどして評価につな「児童会を対でいるか」の「児童会を対でしまが行えているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) 「児童を走に遺伝い生活体験を構ませたり、社会性の過度や豊かな情操を培うさなとして評価につな「り、次年度に生かすよう努めているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) 「党校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域のの対応として、学校、学報だより、ホームページ等を通して、保護者や地域の同の対応といるか、また、その「いしめ問題」への対応後に、その対応状況や結婚をおって対応できているか、また、その「いしめ問題」への対応後にいて、英様を持たいるなか。 ○ 教職員が児童生徒の対応できているか、また、その「いしめ問題」への対応後にし、その対応状況や結婚がな情報から、学社がの心を持ているでいるか、また、その「いしめ問題」への対応後に、その対応状況や結婚でより、会様なな情報から、学社の大の対応できているか、また、その対応に対いてきなよう努めているか。 ○ 教職員が児童生徒のとどを利用して、保護者や地域の方々から寄せられるとあれな情報でき、学社のようの表述を持ていて、一部を持ているが、また。これな情報を持ていていめの意味を持ていて、一部を持ているがありまれないます。 ○ 教験員が児童を持ているがよりないまれないます。 「いしめ問題」への対応を持ている。 ○ 教験員が保護を持ているがよりないませないます。 「いしめ問題」への対応を持ている。 ○ 教験員が保護を持ているがよりないませないませないませないませないませないませないませないませないませないませ		い、その評価を定期的に行えているか。(学期1回程度)※いじめ防止対策推進委員会が機能できているのか。(全教職員と共通理解できている「いじめ防止対策推進委員会」であること		
3 ことともに効果的に活用できているか。(※個人情報保護や練密の保持等に十分配慮した対応 ○ 教育相談体制について保護者にも十分周知され、その機能が果たされているか。 ○ 児童生徒及び保護者の個み等が解消されるまで、継続的な支援ができているか。 ○ 児童生徒及び保護者の個みに対応する中で、必要に応じて学校外の専門家の意見を暗いたり、また相談者を外部機関への相談を勧めるなど、関係機関等と連携を図った対応ができているか。 ○ 学校に配置されている「いしめ応止対策推進委員会」のメンバーである「市児童生徒サポートセンター相談長(ほっとハウス 148歳)」・ヤスノールソーシャルワーカー、スクールカワンセラー等と十分連携を図った対応ができているか。 ○ いじめの早期発見のための具体的な取組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相談和)が実施できているか。 ○ いじめの早期発見のための具体的な取組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相談和)が実施できているが、 ○ 「いじめ防止教育全体計画」や各教科等の年間指導計画をもとに「いじめ未然防止」に向け、対策にあるか。 ○ 全教職員がそれぞれの指導場面において、いじめの問題に視点を当てた指導内容を取り入れているか。 ○ 「いじめを考える週間」や「命を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいじめ助止、いしめ対応等について具体的な取組ができているか。 ○ 「いじめを考える週間」や「命を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいじめ助止、いしが対応等について具体的な取組ができているか。 ○ 上記活動等について現本生徒自身が振り返る機会や保護者や地域の方尺にその活動の様子等について同知する機会(PTAや適信等)を設け、さらに保護者からその意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 児童生徒に幅広い生活体験を得ませたり、社会性の運食や豊かな情操を培う活動を積極的に推進できているか。 ○ 児童生徒に幅広い生活体験を得ませたり、社会性の運食や豊かな情操を培う活動を積極的に推進できているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域のの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域に同りでの表しているが、 ○ 学校のいの意見を記すいるか。(PDCAサイクルが機能しているか。) ○ で学校によれておりまりに関する情報等にいて、保護者や地域の方々から高せられる。 ○ 教職員が内護を持ているが、は、そのでいじめ問題、への対応後には、その対応状況や結業者をについて責任をもって通信を対して、保護者や地域に同りなるよう発のでいるか。 ○ 教職員が地域の活力なら情報でいて、保護者や地域の方々から寄むられる。 ○ 教験自身が地域の活力なら情報でいて、「環路で地域の方々から寄むられる」 ○ 教験自分が関係をしているの意味を使いにかかることを過して、「いじめ問題」への対応後には、その対応が関係をしているから、学校、学校によいて責任をもって対応できているが、第1000円の関係を関等と様極的にかかることを述れているが、第1000円の関係を関係をしているから、学校、学校、学校、学校、学校、学校、大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大		でき、その機能が果たせているか。		
回り、また相談者を外部機関への相談を勧めるなど、関係機関等と連携を図った対応ができているか。 ○ 学校に配置されている「いしめ節止対策推進委員会」のメンパーである「市児童生徒サポートセンター相談員(ほっとハウス相談員)」やスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等と十分連接を図った対域ができているか。 ○ いしめの早期発見のための具体的な取組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相談箱)が実施できているか。 ○ 「いしめ防止教育を体計画」や各教科等の年間指導計画をもとに「いしめ未然防止」に向けた教育活動がなされているか。 ○ 全教職員がそれぞれの指導場面において、いしめの問題に視点を当て指導内容を取り入れているか。 ○ 「いしめがを考える週間」や「命を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいしめ防止、いしが知応等について具体的な取組ができているか。 ○ 「いじめ対応等について見重生徒自身が振り返る機会や保護者の地域の方々にその活動の様子等していて同知する機会(PTAや通信等)を設け、さらに保護者からその意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 児童全を建会会活動を通して児童生徒自身が振り返る機会や関連者からの意見を取り入れるが、 ○ 児童会や主徒会活動を通して児童生徒が自主的に「いしめ問題」に取り組めるよう教職員が一体となって指導や支援が行えているか。 ○ 児童女なはを発しているか。 ○ 児童生徒に幅広い生活体験を積ませたり、社会体の速費や豊かな情操を培う活動を積極的に推進できているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめを基本方針の策定にあたり、保護者や地域の方々から寄せられているか。 ○ 学校いじめ基本方針で変定にあたり、保護者や地域に同知するよう努めているか。 ○ 「次、次年度に主かすよう努めているか。」 ○ 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や 結果をとい、ホームページ等を通して、保護者や地域に同知するよう努めているか。 ○ 教職員が児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 ○ 教職員が児童生徒の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と精極的にかかわることを通して、「いじめに対して説明できているか。学校外の児童生徒及びその周囲の環境等と精極的にかかわることを通して、「いじめに対しては知りましての表別に関いするよう努めているか。	教	るとともに効果的に活用できているか。(※個人情報保護や秘密の保持等に十分配慮した対応		
の、また相談者を外部機関への相談を勧めるなど、関係機関等と連携を図った対応ができているか。 ○ 学校に配置されている「いじめ防止対策推進委員会」のメンパーである「市児童生徒サポートセンター相談員(ほっとハウス相談員)」やスクールソーシャルワーカー、スクールカワンセラー等と十分連接を図った対応ができているか。 ○ いじめの早期発見のための具体的な取組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相談剤)が実施できているか。 ○ 「いじめ応止教育全体計画」や各教科等の年間指導計画をもとに「いじめ末然防止」に向けた教育活動がなされているか。 ○ 全教職員がそれぞれの指導場面において、いじめの問題に視点を当てだ指導内容を取り入れているか。 ○ 「いじめ対応等について見重生は自身が振り返る機会や保護者や地域の方々にその活動の様子等について見知する場合(PTAや通信等)を設け、さらに保護者からその意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 児童会や主徒会活動を通して児童生徒が自主的に「いじめ問題」に取り組めるよう教職員が一体となって指導や支援が行えているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域があらの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域があらの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域があらの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域があらの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめまな力針に基づいた「いじめ防止力疾性進生激励・を設けるなどして評価につなけ、次年度に生かすよう勢の大いるが、(PDEAサイノのが機能しているか) ○ 学校におりまうなのよりに向けた取組」や「いじめ問題への対応後には、その対応状況や数により、ホームペーシ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。 ○ 教職員が児童生徒の保護者だしても知ら、また、その対応状況や数によっているか。また、その対応状況や数によっているか。また、その対応状況や数によっているか。また、その対応状況や数によっているか。また、その対応状況や数によっているが、また、その対応状況や数によっているが、また、その対応状況や数によっているが、また、その対応状況や数によっているが、で、教育の活動等に参加する場合によっているが、また、その対応状況を持定しているか。 ○ 教職員が児童生徒の民護者を担めての問題の環境等について把握するよう多めでいるか。 ○ 教験員が児童生徒の民護者をいたの行政を関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめに練者に対するよう、様々な教育活動を通していめのもととを通して、「いじめは絶対に	育	○ 児童生徒及び保護者の悩み等が解消されるまで、継続的な支援ができているか。		
● 学校に配置されている「いじめ防止対策推進委員会」のメンバーである「市児童生徒サポートセンター相談員(ほっとハウス相談員)」やスクールソージャルワーカー、スクールカワンセラー等と十分連携を図った別ができているか。 ② いじめの早期発見のための具体的な取組(あいさつ連動、アンケート、心の健康観察、相談権)が実施できているか。 ③ 「いじめ防止教育を請加」や各教科等の年間指導計画をもとに「いじめ未然防止」に向けた教育活動がなされているか。 ④ 「いじめを考える週間」や「命を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいじめ防止、れているか。 ④ 「いじめを考える週間」や「命を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいじめ防止、れているか。 ● 上記活動等について関体的な取組ができているか。 ⑤ 「いじめを考える週間」で「命を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいじめ防止、いしめ対応等について関本生徒自身が振り返る機会や保護者や地域の方々にその意見を取り入れる機会を設けているか。 「児童会や生徒会活動を通して児童生徒が自主的に「いじめ問題」に取り組めるよう教職員が一体となって指導や支援が行えているか。 ⑤ 児童会や生徒会活動を通して児童生徒が自主的に「いじめ関題」に取り組めるよう教職員が体となって指導や支援が行えているか。 ⑤ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ⑤ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ⑤ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ⑥ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域があるとして、評価につなけ、次年度に生かすよう努めているか。 ⑥ 学校にといる素が防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応」等について、学校、学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。 ⑤ 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、真摯に耳を傾け、認定をもって対応できているか。また、その「いしめ問題」への対応後には、その対応状況や結果をこっいて責任をもって対応できているか。 ⑥ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられる様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 ⑥ 教職員が明確生きなの保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と様極的にかかわることを通して、「いしめ時止」「いしめ早期発見」「いしめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。	相談	り、また相談者を外部機関への相談を勧めるなど、関係機関等と連携を図った対応ができてい		
② いじめの早期発見のための具体的な取組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相談策)が実施できているか。 ○ 「いじめ防止教育全体計画」や各教科等の年間指導計画をもとに「いじめ未然防止」に向けた教育活動がなされているか。 ○ 全教職員がそれぞれの指導場面において、いじめの問題に視点を当てた指導内容を取り入れているか。 ○ 「いじめを考える週間」や「命を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいじめ防止、いじ対応等について具体的な取組ができているか。 ○ 上記活動等について具体的な取組ができているか。 ○ 上記活動等について見童生徒自身が振り返る機会や保護者や地域の方々にその活動の様子等について周知する機会(PTAや通信等)を設け、さらに保護者からぞの意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 児童会や生徒会活動を通して児童生徒が自主的に「いじめ問題」に取り組めるよう教職員が一体となって指導や支援が行えているか。 ○ 児童全性に確認い生活体験を積ませたり、社会性の涿養や豊かな情操を培う活動を積極的に推進できているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針に基づいた「いじめ防止力策推進会議等)を設けるなどして評価につなば、次年度に生かすよう努めているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) ○ 日頃から「いじめ未然防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応、等について、学校、学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するると多めているか。 ○ 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、算なにすを傾け、滅意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や結果をについて責任をもって通報者に対して説明できているか。 ○ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられるか。 ○ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられるか。 ○ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられるか。 ○ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられるか。 ○ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられるか。 ○ 教職員が地域の方々の関係機関等に入いて連続者がいる。 ○ 教職員が地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、いじめ応止」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。		ポートセンター相談員(ほっとハウス相談員)」やスクールソーシャルワーカー、スクールカ		
対しているか。 ○ 全教職員がそれぞれの指導場面において、いじめの問題に視点を当てた指導内容を取り入れているか。 ○ 「いじめを考える週間」や「命を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいじめ防止、いじめ対応等について見強生徒自身が振り返る機会や保護者や地域の方々にその活動の様子等について見知する機会(PTAや通信等)を設け、さらに保護者からその意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 上記活動等について見童生徒自身が振り返る機会や保護者や地域の方々にその活動の様子等について同知する機会(PTAや通信等)を設け、さらに保護者からその意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 児童会や生徒会活動を通して児童生徒が自主的に「いじめ問題」に取り組めるよう教職員が一体となって指導や支援が行えているか。 ○ 児童生徒に幅広い生活体験を積ませたり、社会性の透養や豊かな情操を培う活動を積極的に推進できているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針に基づいた「いじめ防止」等に関する取組状況等について、保護者や地域方々からの意見を聞く機会(いじめめ止対策推進会議等)を設けるなどして評価につなば、次年度に生かすよう努めているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) ○ 日頃から「いじめ未然防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応」等について、学校、学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域にあ知するよう努めているか。 ○ 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、真摯に耳を傾け、滅意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や結構をしていて実施をもって対応できているか。 ○ 教職員が知る手を持ているが、また、その「いじめ時題」への対応後には、その対応状況や結構をしていて、実験に関するよう努めているか。 ○ 教職員が児童生徒の保護者に対して説明できているか。 ○ 教職員が児童生徒の保護者に対しては、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ時止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。		◎ いじめの早期発見のための具体的な取組(あいさつ運動、アンケート、心の健康観察、相		
れているか。 ○ 「いじめを考える週間」や「命を考える週間」等に学級、学年、学校全体でいじめ防止、いじめ対応等について見彙体的な取組ができているか。 ○ 上記活動等について児童生徒自身が振り返る機会や保護者や地域の方々にその活動の様子等について児童生徒自身が振り返る機会や保護者や地域の方々にその活動の様子等について周知する機会(PTAや通信等)を設け、さらに保護者からその意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 児童全な生徒会活動を通して児童生徒が自主的に「いじめ問題」に取り組めるよう教職員が一体となって指導や支援が行えているか。 ○ 児童生徒に幅広い生活体験を積ませたり、社会性の涵養や豊かな情操を培う活動を積極的に推進できているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針に基づいた「いじめ防止」等に関する取組状況等について、保護者や地域方々からの意見を聞く機会(いじめ防止対策推進会議等)を設けるなどして評価につなげ、次年度に生かすよう努めているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) ○ 日頃から「いじめ未然防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応」等について、学校、学校により、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。 ○ 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、真摯に耳を傾け、誠意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や結果をについて責任をもって通報者に対して説明できているか。 ○ 教職員が児童生活の保護者に対して説明できているか。 ○ 教職員が児童生活の保護者に対して説明できているか。 ○ 教職員が児童生活の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ助止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。	教	けた教育活動がなされているか。		
いじめ対応等について具体的な取組ができているか。	育	れているか。		
特について周知する機会(PIAや通信等)を設け、さらに保護者からその意見を取り入れる機会を設けているか。 ○ 児童会や生徒会活動を通して児童生徒が自主的に「いじめ問題」に取り組めるよう教職員が一体となって指導や支援が行えているか。 ○ 児童生徒に幅広い生活体験を積ませたり、社会性の涵養や豊かな情操を培う活動を積極的に推進できているか。 ○ 学校いじめ基本方針に至づいた「いじめ防止」等に関する取組状況等について、保護者や地域方々からの意見を聞く機会(いじめ防止対策推進会議等)を設けるなどして評価につなげ、次年度に生かすよう努めているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) ○ 日頃から「いじめ未然防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応」等について、学校、学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。 ○ 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、真摯に耳を傾け、試意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や結果をについて責任をもって通報者に対して説明できているか。 ○ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられる様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 ○ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられる様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 ○ 教職員が児童生徒の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。		いじめ対応等について具体的な取組ができているか。		
○ 児童会や生徒会活動を通して児童生徒が自主的に「いじめ問題」に取り組めるよう教職員が一体となって指導や支援が行えているか。 ○ 児童生徒に幅広い生活体験を積ませたり、社会性の涵養や豊かな情操を培う活動を積極的に推進できているか。 ○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 ○ 学校いじめ基本方針に基づいた「いじめ防止」等に関する取組状況等について、保護者や地域方々からの意見を聞く機会(いじめ防止対策推進会議等)を設けるなどして評価につなげ、次年度に生かすよう努めているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) ○ 日頃から「いじめ未然防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応」等について、学校、学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。 ○ 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、真摯に耳を傾け、誠意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や結果をについて責任をもって通報者に対して説明できているか。 ○ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられる様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 ○ 教職員が児童生徒の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。	活動	等について周知する機会(PIAや通信等)を設け、さらに保護者からその意見を取り入れる		
 □ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 □ 学校いじめ基本方針に基づいた「いじめ防止」等に関する取組状況等について、保護者や地域方々からの意見を聞く機会(いじめ防止対策推進会議等)を設けるなどして評価につなげ、次年度に生かすよう努めているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) □ 日頃から「いじめ未然防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応」等について、学校、学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。 □ 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、真摯に耳を傾け、誠意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や結果をについて責任をもって通報者に対して説明できているか。 □ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられる様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 □ 教職員が児童生徒の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。 □ 教師自身が保護者、地域から信頼されるよう、様々な教育活動を通して「いじめは絶対に 				
② 学校いじめ基本方針に基づいた「いじめ防止」等に関する取組状況等について、保護者や地域方々からの意見を聞く機会(いじめ防止対策推進会議等)を設けるなどして評価につなけ、次年度に生かすよう努めているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) ③ 日頃から「いじめ未然防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応」等について、学校、学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。 ③ 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、真摯に耳を傾け、誠意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や結果をについて責任をもって通報者に対して説明できているか。 ④ 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられる様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 ④ 教職員が児童生徒の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。		に推進できているか。		
地域方々からの意見を聞く機会(いじめ防止対策推進会議等)を設けるなどして評価につなけ、次年度に生かすよう努めているか。(PDCAサイクルが機能しているか。) 〇 日頃から「いじめ未然防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応」等について、学校、学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。 〇 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、真摯に耳を傾け、誠意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や結果をについて責任をもって通報者に対して説明できているか。 〇 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられる様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 〇 教職員が児童生徒の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。		○ 学校いじめ基本方針の策定にあたり、保護者や地域からの意見を取り入れているか。 -		
学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。 〇 家庭や地域の方々から寄せられた「いじめ」に関する情報等について、真摯に耳を傾け、 誠意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や 結果をについて責任をもって通報者に対して説明できているか。 〇 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられる様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 〇 教職員が児童生徒の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。 〇 教師自身が保護者、地域から信頼されるよう、様々な教育活動を通して「いじめは絶対に	家庭	地域方々からの意見を聞く機会(いじめ防止対策推進会議等)を設けるなどして評価につな		
誠意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や 結果をについて責任をもって通報者に対して説明できているか。 〇 教職員が地域の活動等に参加する機会などを利用して、保護者や地域の方々から寄せられる様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 〇 教職員が児童生徒の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。 〇 教師自身が保護者、地域から信頼されるよう、様々な教育活動を通して「いじめは絶対に	地域	○ 日頃から「いじめ未然防止に向けた取組」や「いじめ問題への対応」等について、学校、 学級だより、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するよう努めているか。		
る様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めているか。 ○ 教職員が児童生徒の保護者だけではなく、地域の方々や関係機関等と積極的にかかわることを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネットワークの構築に努めているか。 ○ 教師自身が保護者、地域から信頼されるよう、様々な教育活動を通して「いじめは絶対に	との連	誠意をもって対応できているか。また、その「いじめ問題」への対応後には、その対応状況や		
とを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネット ワークの構築に努めているか。 〇 教師自身が保護者、地域から信頼されるよう、様々な教育活動を通して「いじめは絶対に	携	る様々な情報から、学校外の児童生徒及びその周囲の環境等について把握するよう努めている		
		とを通して、「いじめ防止」「いじめ早期発見」「いじめ早期対応・解消」に向けてのネット		